

岩手県大船渡市立末崎中学校で「わかめの販売・接客」 でファミリーマートが「わかめの販売・接客授業」の特 別授業を実施しました！

(2020年10月12日)

今年で9回目となるファミリーマートによる接客授業



中学2年生22名の生徒の皆さんへ授業を行いました。

岩手県大船渡市の末崎中学校では、養殖わかめの発祥の地とされる地元の特性を活かし、総合的な学習の時間で「わかめの養殖・販売授業」に取り組んでおり、わかめの生産から販売まで行う体験型の授業を毎年実施しています。

2011年の東日本大震災の影響で授業で使用していた養殖施設や育てたわかめをすべて流されましたが、2012年には取り組みを再開し、それ以降、毎年開催しています。

ファミリーマートは東日本大震災を乗り越え取り組みを継続する末崎中学校の皆さんの力になればと、取り組み再開時から被災地支援の一環として、わかめ販売の際に役立つ接客の方法やわかめを売るためのコツを教える授業を継続して行っています。

9回目となる今年は、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクを着用した接客の練習や『良い接客とは何か』を考えるワークなど、感染防止に配慮した形での販売実習を行い、最寄り店舗の「ファミリーマート大船渡中央通り店」マネージャーの角掛さん、スタッフの村上さんとファミリーマート奥州営業所の社員が講師となりました。

まずは売り場づくりを学びます。POPづくりにも挑戦！

ファミリーマートについて皆さんに知っていただくため、コンビニのビジネスモデルやファミリーマートについての説明のあと売り場づくりの基本とPOPづくりを学びました。

POPづくりではファミリーマート大船渡中央通り店マネージャーの角掛さんがお手本として作成したPOPや、昨年先輩が作ったPOPを参考に自分たちでPOPづくりに挑戦です。



POPができました！



皆さんが作ったPOPを発表！





マスクでも素敵な笑顔！

『良い接客とは何か』を考えるワークを実施しました。

新型コロナウイルス対策として、マスクをしています
が、みんなで笑顔の作り方、身だしなみを学び、挨拶や
袋詰めなど基本的な接客を練習します。大きな声での声
掛けが制限されている事もあり、『良い接客とは何か』
を考えるワークを実施しました。ワークでは、スタッフ
より良い接客と悪い接客のデモンストレーションを披露
し、生徒さんは考えたことを付箋に書き出し、グルーブ
で意見を出し合いました。

最後に、ペアで実際の接客を練習し、販売実習に向け
での準備は万端です。「どんな思いでわかめを販売する
のか、お客さまに気持ちを伝えることが大切です。実習
頑張ってください！」と生徒の皆さんへエールを送り、授
業は終了しました。



voice

参加した生徒さんより

この授業を存分に活かして、わかめ完売に向けて
頑張ります！ありがとうございました。



今年も大盛況！わかめ779袋を完売



10月8日（木）に盛岡市のホットライン着町と盛岡駅ビルのフェザンの2ヶ所でふれ
あいわかめの販売を実施しました。販売を心待ちにしていた方も多く、販売開始の10
時半過ぎには多くの方々を訪れました。生徒の皆さんも接客講習の学習を生かして、笑
顔でさわやかな対応がされていました。

大船渡市立末崎中学校 村上誠校長先生

お店の方から社員の方まで、たくさんの方に来ていただき、とても感謝しています。盛岡駅フェザン、肴町商店街の方々に、ご協力を賜り、盛岡市で9年目を迎えたこの販売活動も盛況の内に終わることができ、生徒たちの満足感や充実感が見て取れました。生徒たちは、販売授業で勉強したことを一生懸命実践しているように見て取れました。販売しているのは「わかめ」という製品ではあるが、お客様に気持ちよく購入していただくようにと、製品販売を通じて自分たちの気持ちや思い、感謝等を届けているようにも見えました。様々な方々のご支援と生徒たちの一生懸命さから肴町商店街では12時50分頃に、盛岡駅フェザンでは13時40分頃に完売することとなりました。ファミリーマートの皆さんのおかげで学校の机で勉強するだけでは学ぶことができない、人間性が磨かれる授業になりました。

大船渡市立末崎中学校 鈴木雅史副校長先生

毎年ファミリーマートのスタッフの方々にはお忙しい中、ご対応いただき感謝しております。これからの学校教育は社会との接続が求められております。そのような意味では、学校の学びが社会に出て生かされる絶好の機会となりました。スタッフの方々の授業を拝見させていただいて、改めて「笑顔」の大切さを感じます。それは単に販売だけの目的ではなく、「コミュニケーション」という視点であったり、「相手をおもいやる」ことに通じるものと考えます。私の知る限り、(学校教育においても)どんな取組でも「継続」が大切と考えます。一過性の支援は誰でもできます。ですが継続は「理念」「信念」がなければできないと考えます。本当に私たちは「感謝」しかありません。可能な限りでのご支援を今後とも宜しくお願いたします。



ファミリーマート大船渡中央通り店 角掛マネージャー

末崎中学校のわかめ授業指導は今回3回目の参加です。地域の中学生の皆さんが取り組んでいる、養殖から販売までを学ぶ体験授業を、接客・POPづくりを通じて応援できたことは、とても良い経験になりました。POP作りは、中学生のアイデアと発想が素晴らしくて、私自身とても良い刺激になりました。

ファミリーマート大船渡中央通り店スタッフ 村上さん

地域の学生と関わる機会が少なかったので貴重な経験になりました。コロナ禍での釣銭のお渡しの方など例年とは内容を修正して授業を行いました。また、私が働くお店についてもっと知りたいと、生徒さんが言ってくれていたことも嬉しかったです。

ファミリーマート奥州営業所 藤田所長

本年は例年と違いコロナ禍の中、マスクを付けた状態でもどうすれば良い接客が出来るかを生徒の皆さんと一緒に考えていく授業をしました。生徒の皆さんも真剣に取り組んでいただき、非常に良い時間になったと思います。